

子育てアイデアソン

子育てママと企業、クリエイターと一緒に考える子育てのアイデア

主催：ソーシャルビジネスデザイン研究所 共催：東成区社会福祉協議会
協力：コクヨ株式会社、株式会社コンセント、大阪イノベーションハブ、東成区役所

平成27年4月20日(月)

13:00 ~ 20:30 子育てママは16時まで

場所：東成区子ども・子育てプラザ 大阪市東成区東中本2-3-16

対象：未就園児の保護者(一時保育あり)

定員：20名(先着順)

少子高齢化社会を迎え、現役世代人口の減少が予測されるなか、子育てママの社会での活躍がますます期待されます。「働くことが子育てにプラスになる。子育てが働くことにプラスになる。」という考えのもと、働き方と子育て、両面での支援のために、「子育てママリビングラボ」を立ち上げます。子育てママのふだんの生活にもとづいて、課題の抽出からアイデアの発見、市場性の検証など、すべてのプロセスに積極的に関わってもらう、生活者、企業、行政が参画する共創型のプロジェクトです。

Program

13:00-15:00

“もしも、家にロボットがきたら…”

一家のことを一手に担っているママには、家事を誰かに代わってもらいたい! と思う瞬間があるはず。もしも、自分の代わりに家事や育児をしてくれる万能ロボットが家に来たら、どんなことが起こるでしょう? ロボットと協働する…そんな未来を楽しく想像しながら家事、育児、自分のことをあらためて見つめ直し、「ロボットに何をやってもらいたいのか」「ロボットに任せたくないことは何か」を考えていきます。ロボットと家事を分担することで、何を手放し、何が手に入るのか、ロボットと協働する近未来を想像してみます。

by KOKUYO

15:00-20:30

“課題解決のアイデアの発見”

子育てママの「今の」一日の生活のカスタマージャーニーマップを作成しながら、生活価値を下げる要因となるボトルネックと生活価値を高めるきっかけになりそうなポイントを洗い出します。それを起点に、新しいサービスのアイデアを出し、具現化するパート。ビジュアルブレインストーミングという、絵を全員で描きながらアイデアを詰めていく手法を取り、1人10～20案くらいのサービスアイデアを出し、それをチーム内で分析、アイデアを詰めていきます。そして、アイデアシートにまとめていきます。

by CONCENT